

This newspaper helps you to think about your tomorrow.

「モルゲン」はドイツ語で
「明日」という意味です。

MORGEN 10

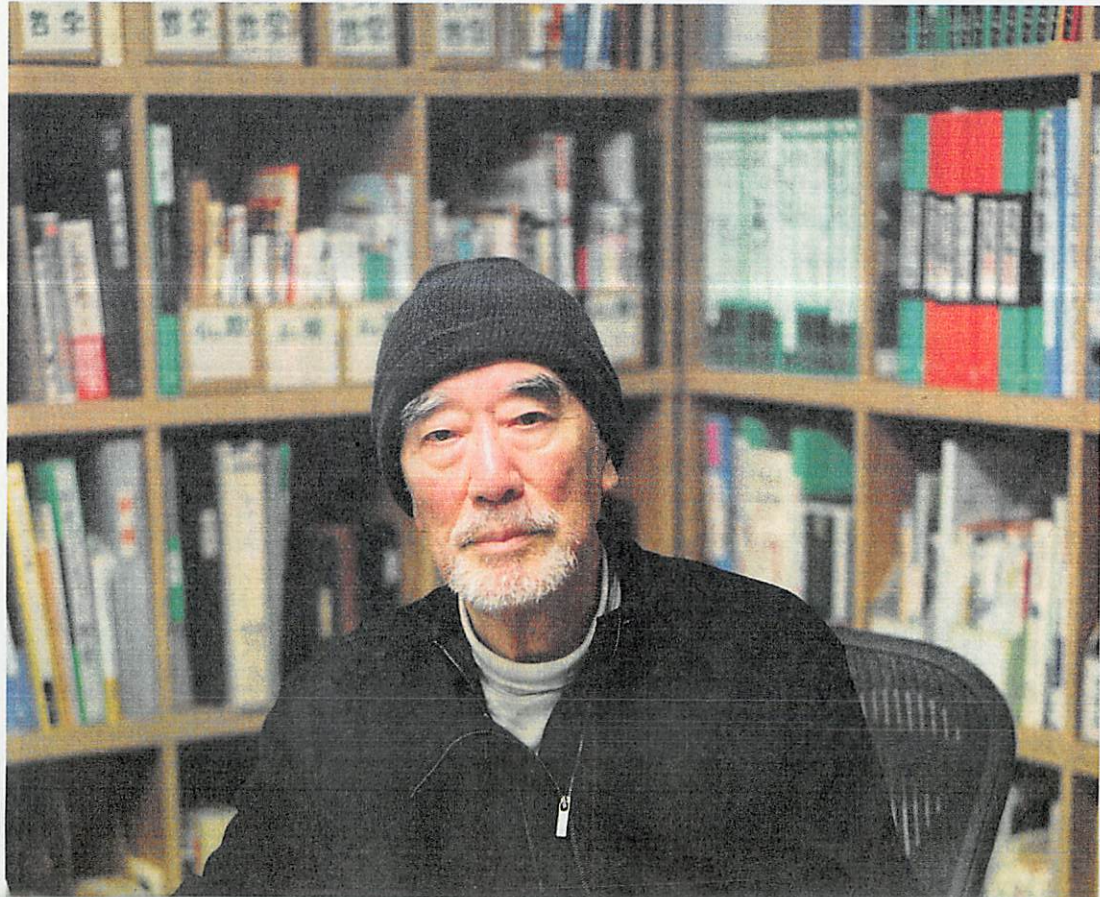
October 2018
No.196

10
代
の

Teenage Atlas

地
図
帳

中村



敦夫

さん
(俳優)



撮影・編集部

なかむら あつお 1940年、東京都生まれ。1958年東京外国語大学入学。1963年俳優座入団。1972年、主演テレビ時代劇「木枯し紋次郎」が空前のブームとなる。1984年、テレビ情報番組「地球発22時」のキャスターに起用される。1998年、参議院選挙に立候補し当選。「公共事業チェック議員の会」会長、環境委員などを歴任。政界引退後は文筆、講演、朗読劇など活動の幅を広げる。現在、日本ベンクラブ理事、環境委員。

読書企画

未知の世界との出会いを

偶然に導かれ、たどり着いた台風研究者への道

空の不思議から膨らんだ防災への想い

『台風についてわかっていること知らないこと』 編著者 筆保 弘徳さん (横浜国立大学准教授)



チベット観測の前年、映画「セブン・イヤーズ・イン・チベット」が公開され、「(主演の) プラビの気分で観測に向かった(笑)」と語る筆保弘徳准教授

「子どものころの夢はルパン三世」と笑う筆保准教授は、空を見ることや天気図をかくことが好きなお天気が小僧ではなかった。地元の岡山大学理学部に進学し気象学研究室に入ったのも、先生が優しそうだったから。だが、就職が決まっていた4年生の夏、国際プロジェクトのチベット集中観測に誘われ、転機が訪れた。大学院に進路変更し、翌年の大学院1年次に、同プロジェクトに参加したのだ。

チベット高原の真っ青な空に感激しながらも、それ以上に心を動かされ憧れを抱いたのは、体を小さく曲げながら自然現象を測る研究者たちの姿だったという。帰国後は、地元岡山の大自然現象の観測に取り組んだ。「自分の手で観測したい」という想いが背中を押していた。選んだのは、大学の気象研究室に入るため面接で高校時代の体験談をアピールした「広島風」。台風が紀伊半島南岸を通過するときのみ発生する強い局地風だ。日本に接近しそうな台風が発生するたびに2時間かけて那岐山山頂まで登り、気圧計を設置した。何度目かの観測で成功への期待が膨らむなか、予想進路を変えた台風は那岐山を直撃し、広島風は吹かなくなった。意気消沈するも、暴風雨を耐え抜いた気圧計は、「プレッシャーディップ」という、台風の中心付近で気圧急低下が発生する珍しい現象を観測していた。

以来筆保准教授は、チベットの研究や広島風の研究をやめて「プレッシャーディップ」の解明に没頭した。チベットで出会った台風研究者の林泰一准教授(当時)に師事し、京都大学の博士課程で、台風内部の構造とプレッシャーディップ発生要因を研究、博士号を取得した。風の吹くまま、偶然に導かれ、そして自分の「やりたい」気持ちに突き動かされる

風ありきでなく人ありきだった

抱いたのは、体を小さく曲げながら自然現象を測る研究者たちの姿だったという。帰国後は、地元岡山の大自然現象の観測に取り組んだ。「自分の手で観測したい」という想いが背中を押していた。選んだのは、大学の気象研究室に入るため面接で高校時代の体験談をアピールした「広島風」。台風が紀伊半島南岸を通過するときのみ発生する強い局地風だ。日本に接近しそうな台風が発生するたびに2時間かけて那岐山山頂まで登り、気圧計を設置した。何度目かの観測で成功への期待が膨らむなか、予想進路を変えた台風は那岐山を直撃し、広島風は吹かなくなった。意気消沈するも、暴風雨を耐え抜いた気圧計は、「プレッシャーディップ」という、台風の中心付近で気圧急低下が発生する珍しい現象を観測していた。

同校で空が好きで学生を育てたいという筆保准教授は、気象学研究室でアクティブラーニングに取り組んでいる。毎日午後4時過ぎに屋上で行う空観測と、天気予想の正答率を競う「So Rakalcho」だ。その取り組みに感銘を受けて、小田原市立大窪小学校の津元澄教諭も「お天気よそう」を小学校で実施したところ、子どもたちは大喜び。理科的興味だけでなく、観察や発表技術の向上など、多様な効果につながったという。「子どもは本来、宇宙や空が好きなんです。教育学部にくる学生は理科が得意でないことが多い。彼らが教育現場に出たとき「空ってどうして青いの？」という問いにうまく答えられないと、子どもの興味を伸ばしてしまおうのはもったいないですから」

純粋な好奇心を育てれば、理科離れは解消できるはず。例えば「台風は、人間と同じように、生まれつきの特徴がある」という筆保准教授の研究は、空の不思議とともに生命の神秘が喚起され、思わず雲の動きを追ってみたいくなる。

空の不思議から膨らんだ防災への想い



「Rakalcho」は日替わりの番組の解説後、メンバー全員で午後4時の天気を予想する

「自分が住む場所を知ることが防災に」

筆保准教授は、防災関連の設立幹事と日本気象学会代表委員に就任し、力を注いでいる。ここは、防災減災・災害復興の予報精度を高めることだが、この方法は、高層でハイスピードな観測、簡単に実施できるものではなく、研究者の試行錯誤は続く。それでも台風や豪雨災害は、リードタイムが長いので、逃げられる災害だと筆保准教授は話す。

技術の急速な進歩が開発を後押ししたのだ。

ところで、海の上の台風はどのように観測するのだろうか。気圧や風速は強風の中、海の上から直接計ることは難しい。ほとんどの場合、静止気象衛星の画像などを用いて推測しているのだ。ところが昨年11月、山田広幸さん(琉球大学理学部准教授)らが台風観測プロジェクトを敢行。台風の目の中心を飛行機で突入し、中心の気圧を直接測ることに成功した。目的は、台風強度の予報精度を高めることだが、この方法は、高層でハイスピードな観測、簡単に実施できるものではなく、研究者の試行錯誤は続く。

遊行者の本

昔、自然の一部として存在した人間。いつしか暮らしやすい社会を求め、自然を変え、様々な発明をしながら限らない豊かさを追い続けていた。

そしてやがて……先に待っていたものは何か。

一日いちにちを丁寧にくらしているあなたへ。

ベルダのしごと

作：絵古知屋恵子 英訳 松本由佳子
定価：本体1800円(税別) B5判上製・24ページ

遊行者社
〒160-0008 東京都新宿区四谷三栄町5-5-1F
TEL: 03-5361-3255 FAX: 03-5361-1155

2018.9.6 北海道胆振東部地震 報道写真集

最大震度7、それに続く全戸停電。大規模な土砂崩れや札幌の地盤陥没などの被害を多数の写真で。北海道新聞社/編 A4判・128頁 定価1080円(税込)

揺れ動く大地

動き続ける大地の法則。迫る巨大地震のメカニズムを知る。

木村学・宮坂省吾・亀田純 著 A5判・192頁 定価1944円(税込)

北海道新聞社
〒060-8711 札幌市中央区大通西3丁目6
☎011-210-5744 お求めは書店、ホームページで
<https://shopping.hokkaido-np.co.jp/book/>

日本を襲う台風について、新進鋭の研究者たちが、様々な角度から徹底解剖!

台風についてわかっていること知らないこと

筆保弘徳 編著
山田広幸/宮本佳明/伊藤耕介/山口宗彦/金田幸恵 著
1836円

ようこそ、その研究室へ シリーズ既刊好評発売中

- 天気と気象についてわかっていること知らないこと 1836円
- 異常気象と気候変動についてわかっていること知らないこと 1836円
- 天気と海の関係についてわかっていること知らないこと 1944円

ベレ出版
〒162-0832 東京都新宿区岩戸町12 レベッカビル
TEL 03-5225-4790 FAX 03-5225-4795 <http://www.beret.co.jp>